

リード文の分析も怠らないようにしましょう！

第 2 問

- ①京都②山鉾巡行は祇園祭の催しである  
③大掛かりな行事である④16世紀

①京都の夏の風物詩である②祇園祭で行われる山鉾巡行は、③数十基の山鉾が京中を練り歩く華麗な行事として知られる。④16世紀の山鉾巡行に関する次の(1)~(4)の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。解答は、解答用紙(ロ)の欄に記入しなさい。

(1) 1533年、祇園祭を延期するよう室町幕府が命じると、下京の六十六町の月行事たちは、山鉾の巡行は行いたいと主張した。

町衆の幕府からの独立性

(2) 下京の各町では、祇園祭の山鉾を確実に用意するため、他町の者へ土地を売却することを禁じるよう幕府に求めたり、町の住人に賦課された「祇園会出銭」から「山の綱引き賃」を支出したりした。

各町が協力し合って山鉾の準備運営を行なった

(3) 上杉本『洛中洛外図屏風』に描かれている山鉾巡行の場面をみると(図1)、人々に綱で引かれて長刀鉾が右方向へと進み、螭螂(かまきり)山、傘鉾があとに続いている。

各町同士も協力し合って山鉾巡行を行った

(4) 現代の京都市街図をみると(図2)、通りをはさむように町名が連なっている。そのなかには、16世紀にさかのぼる町名もみえる。

強固な地縁的結合を有する自治

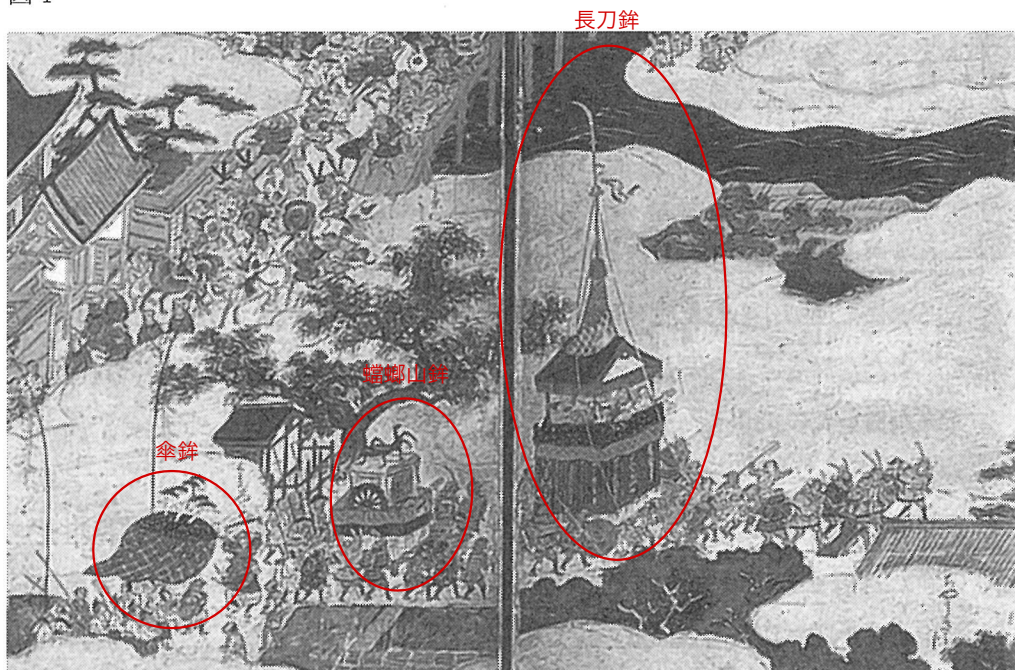
設 問

16世紀において、山鉾はどのように運営され、それは町の自治のあり方にどのように影響したのか。5行以内で述べなさい。

条件

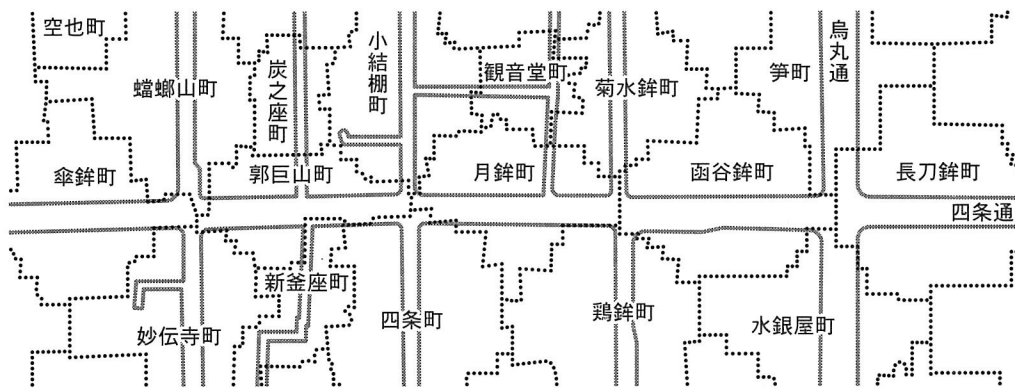
主題

図1



(『国宝 上杉本 洛中洛外図屏風』米沢市上杉博物館より)

図2



.....は町の境界である。